

事業年度 1月1日から12月31日まで

定時株主総会 営業年度末日の翌日から3カ月以内

配当金受領株主確定日 期末配当 毎年12月31日
中間配当 毎年6月30日

1単元の株式数 単元株制度なし

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 〒100-0005
東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL.0120-86-4490 (フリーダイヤル)

同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

お問い合わせ先 〒137-8081
東京都江東区東砂7丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL.0120-232-711 (フリーダイヤル)

公告方法 当社ホームページにて電子公告の方法により行います。
但し、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
公告掲載 URL
<http://www.gmo-hs.com/kessankokoku.html>
当社の貸借対照表および損益計算書は当社ホームページの上記アドレスに掲載しております。



GMOホスティング&セキュリティ株式会社



ホームページのご紹介
当社は、インターネット上にホームページを開設し、最新のIR情報など、当社の幅広い情報を皆様に提供しています。
たくさんのアクセスをお待ちしております。
<http://www.gmo-hs.com/>



この報告書は、環境に配慮し、大豆油インキを使用しています。



第15期 年次報告書
2007.01.01 ▶ 2007.12.31
GMOホスティング&セキュリティ株式会社
東証マザーズ：3788

世界へ躍進する GMOホスティング&セキュリティ株式会社グループ

電子認証サービス「グローバルサイン」が
日本・英国・ベルギー・米国・中国を拠点に全世界へ
販売網を広げます。



英国

● **GlobalSign Ltd.**
2006年8月グループ会社化。
旧ジオトラストインク代理店として世界屈指の営業力を誇る。
英国を拠点として欧州全域を担当。

ベルギー

● **GlobalSign NV**
2006年10月グループ会社化。
ベルギーで10年にわたって電子認証サービスの提供を行ってきた認証局。
ベルギー政府関連機関への数多くの実績を持ち、eID※(BELPIC)をはじめとするベルギー電子政府プロジェクトの最上位認証局。

中国

● **環聖信息科技(上海)有限公司**
2008年2月設立。
今後、大きな成長が期待される中国市場の拠点。

●=セキュリティサービス事業 ●=ホスティングサービス事業 ●=その他サービス事業

※ eID: ベルギーの電子政府プロジェクトの一環として始まった国民 ID カードプロジェクト。12歳以上のベルギー全国民に対して電子証明書入りのIDカードが配布される。

米国

● **GlobalSign, Inc.**
2007年7月設立。電子認証サービスの最大市場である米国の拠点。
マスマーケティングによるシェア拡大を図る。

● **Hosting & Security, Inc.**
2006年10月、WEBKEEPERS, INC.、MegaFactory, Inc.と合併し商号をHosting&Security, Inc.に変更。
WEBKEEPERS、MEGAFACTORYの2ブランド保有。

日本

● **GMOホスティング&セキュリティ株式会社**
1993年創業。
1996年ホスティングサービス事業開始。
主力ブランドのiSLE、RapidSiteの2ブランド保有。

● **グローバルサイン株式会社**
2003年4月設立以来、主に日本市場で電子認証サービス「ジオトラスト」のシェアを4年間で約30%に拡大。その実績をもとに、電子認証サービス「グローバルサイン」のシェアの拡大を図る。

● **株式会社アット・ワイエムシー**
2005年2月グループ会社化。
中国・九州地方を拠点にサービス展開。

● **マイティーサーバー株式会社**
2005年3月設立。
専用サーバホスティングサービス
MightyServerブランド保有。

● **Global Web株式会社**
2007年3月Global Web Co., Ltd.(韓国)との合併にて設立。
ホームページ制作サービス、電子カタログサービス、スピード翻訳サービスを展開。

GMO ホスティング&セキュリティグループは、ホスティングサービス事業、セキュリティサービス事業を両軸に安心・信頼できるビジネスのインターネットインフラを世界中のお客様に提供することで社会に貢献いたします。2007年12月期は、中長期成長へ向け、集中的な投資を行った結果、増収減益となりました。

2007年12月期は増収減益

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素のご支援ならびにご愛顧に対し、厚く御礼申し上げます。

GMOホスティング&セキュリティ株式会社グループは、「インターネットの両端を笑顔で結ぶ」というコーポレートキャッチのもと、安心・信頼のインターネットインフラ（現実世界で例えると、電力・水道・道路・信号などのインフラ）を企業の皆様に提供しております。

2007年12月期においては、ホスティングサービス事業、セキュリティサービス事業ともに順調に契約を積み上げ過去最高売上を達成いたしました。しかし、2008年以降の中長期成長を見据えて、ホスティングサービス事業においては、高付加価値サービス「Windows コラボレーション」への投資を行ったほか、セキュリティサービス事業においては、世界展開の基盤確立のための、米国への拠点設置、システム投資などを行った結果、売上高 6,742 百万円（前期比 17.4%増）、経常利益 812 百万円（前期比 43.5%減）、当期純利益 371 百万円（前期比 56.2%減）と増収減益となりました。

[業績予想に関する注意事項]
当資料に記載されている業績見通しおよび将来の予想に関する記述は、当社グループにおいて現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、実際の業績は、様々な要素により、これら業績予想と異なる結果となる可能性があります。

2007年12月期実績



2008年12月期は増収増益を予想

2008年12月期については、基盤を固めるとの認識であるものの、投資効果がはじめ、売上高 8,062 百万円（前期比 19.6%増）、経常利益 1,083 百万円（前期比 33.4%増）、当期純利益 530 百万円（前期比 43.0%増）と増収増益を予想しております。

セキュリティサービス事業（電子認証サービス）は、世界戦略のもと2006年8月に GlobalSign Ltd. (英国) の株式取得、10月に GlobalSign NV (ベルギー: 認証局) の株式取得を行いました。2007年には、海外においては1月、国内においては7月に、これまで扱っていた「ジオトラスト」ブランドから自社保有の「グローバルサイン」ブランドへ電子認証サービスのブランドを切り替えました。

「グローバルサイン」ブランドへの切り替えと同時に、米国に子会社を設立し、世界各地の拠点にあるシステムを刷新するなど、世界のお客様に向けて、当社サービスを提供する体制を整えました。

また、認証局を取得したことにより、今までの電子認証サービスが提供していた基本的なサービスにとどまらず、お客様の様々なニーズに応え柔軟かつスピーディな商品開発が可能となりました。



当社グループは世界のお客様にサービスを提供できる販売体制、お客様のニーズに応える商品開発体制の整備を基盤に、電子認証サービスの世界シェアを拡大してまいります。

ホスティングサービス事業においては、1996年からホスティングサービスを開始し、国内最大規模の顧客実績を有しております。そして、大容量のデータを運用してきた実績とノウハウを基礎として、モバイルワークやテレワークマーケットに対応した「Windows コラボレーションホスティング」のサービス提供を強化していくほか、企業のアウトソーシングニーズなどに応える「マネージドホスティングサービス」の開発・提供をはじめます。

今後もビジネスのインターネットインフラを提供する会社として、お客様のニーズに応えとともに、なくてはならないサービスとして「安心」して利用できる、「信頼」されるサービスの提供に努めてまいります。

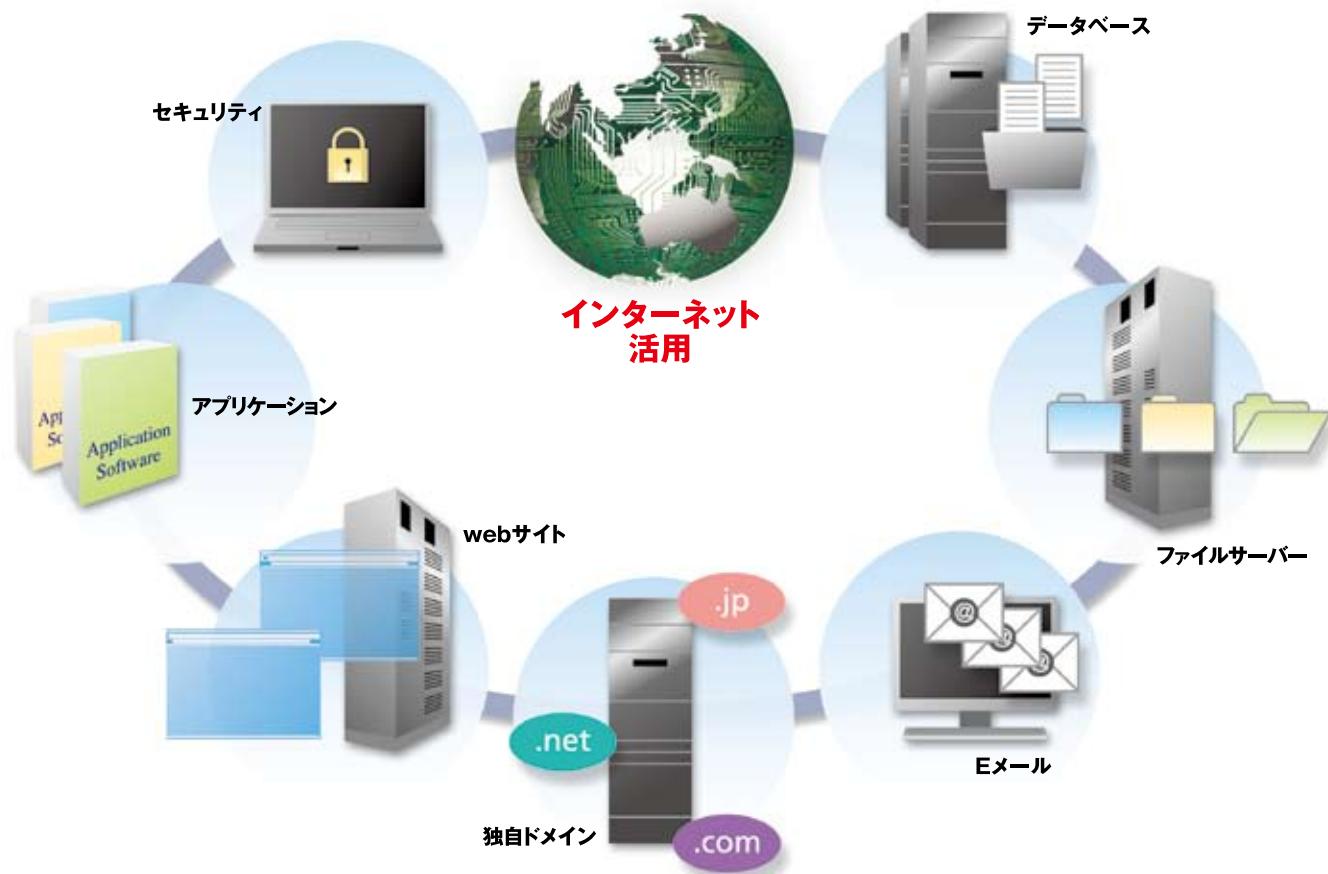
代表取締役社長 青山 満

2008年12月期予想



事業領域

安心・信頼できるビジネスのインターネットインフラを世界中のお客様に提供することで社会に貢献します。



事業の強み

ホスティングサービス事業

ホスティングサービスは、比較的参入障壁が低く、多くの事業者が存在します。では、なぜGMOホスティング&セキュリティ株式会社グループのホスティングサービスが選ばれるのでしょうか？それは、3つの理由からです。

<p>技術力</p> <p>主力のサービスで サーバー稼働率 99.99%保証</p>	<p>商品力</p> <p>お客様の用途に沿った 様々なサービスプラン 共用・VPS・専用 マネージドホスティング</p>	<p>営業力</p> <p>多様な販売チャネル 販売代理店数国内 5,000社以上 6つのホスティングブランド</p>
--	--	--

セキュリティサービス事業

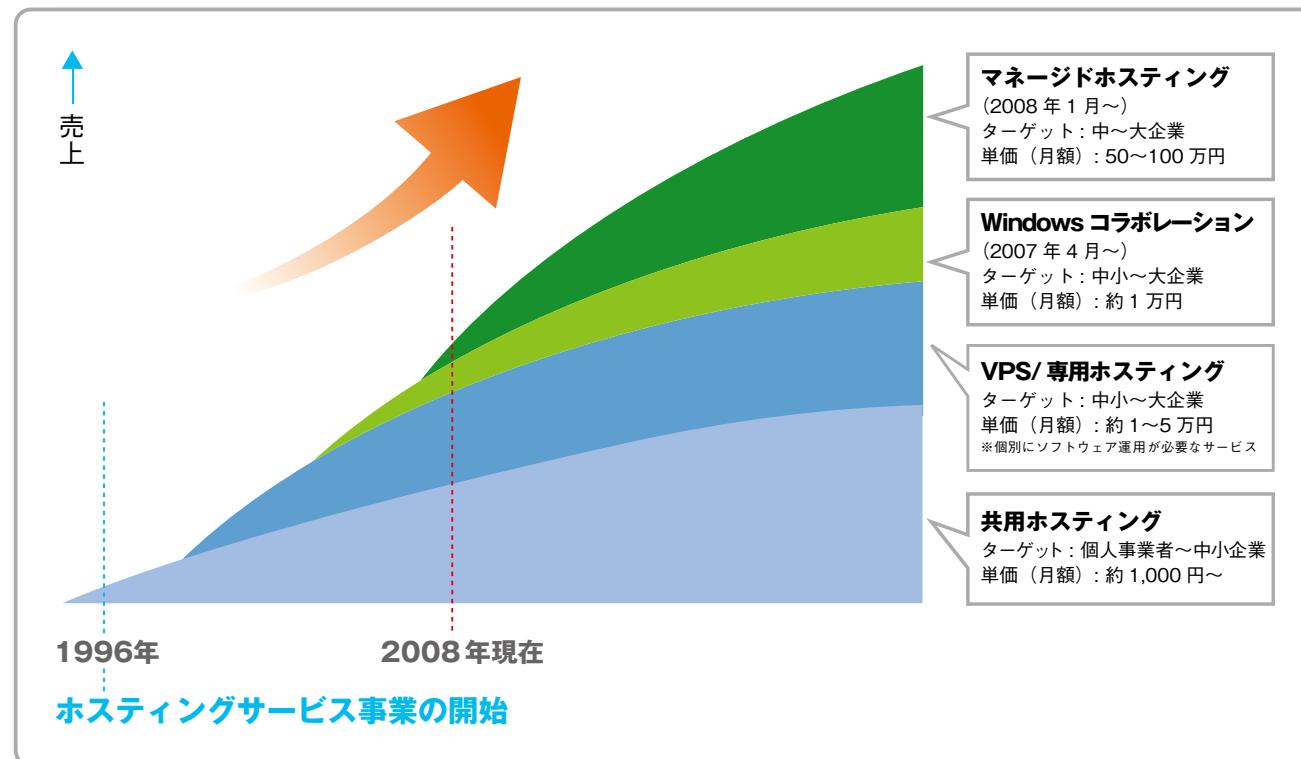
GMOホスティング&セキュリティ株式会社グループのセキュリティサービスがなぜ選ばれるのでしょうか？それは、最上位の認証局を保有する強みと、グループシナジーを最大限に生かした結果です。

<p>企画力</p> <p>お客様のニーズにあわせた 電子認証サービスの 商品ラインナップ・開発力</p>	<p>世界拠点</p> <p>世界に広がる販売網 欧州・日本・米国・中国</p>	<p>シナジー</p> <p>ホスティング事業 ドメイン事業者との 高い親和性</p>
--	---	--

ホスティングサービス事業とは？

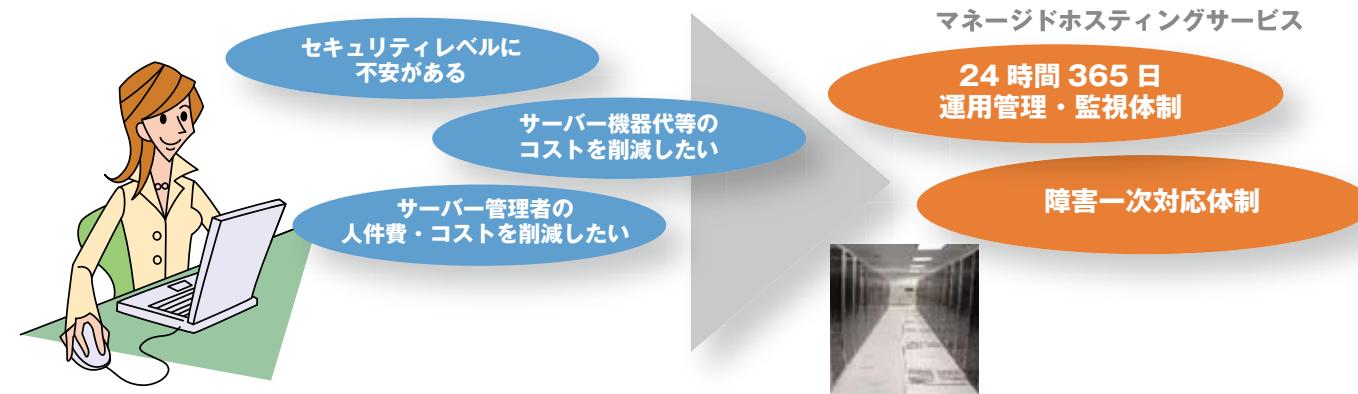
インターネット上で提供されるサービスは、公開されたサーバー（コンピューター）がデータを送受信することで成り立っています。たとえばホームページを公開するためには、インターネットに接続されたサーバーに、公開するHTMLデータを蓄積します。サーバーは自前で用意することもできますが、設備を自前で用意することなく、サーバー管理を専門とする会社が提供するサービスを利用することが一般的です。これがホスティングであり、レンタルサーバーとも呼ばれています。

ホスティングサービスは、企業において情報共有をスムーズにする仕組みであったり、外出先からセキュリティの心配をせずにメールを見たり、ファイルを見たり、サーバーのスペース提供にとどまらず様々なサービスを提供します。



アウトソーシングニーズに応える

NEW マネージドホスティングサービス



Windowsモバイルの活用でビジネスシーンが広がる

NEW Windows コラボレーションホスティング

国内最大級のWindowsホスティングサービス
企業導入率 No.1ビジネスソリューション
Exchangeグループウェア
 メール・スケジュール・社内情報にどこからでもアクセス

最新WindowsMobileに対応

今、話題の最新WindowsMobileに対応！
 ビジネスの現場が根底から変わります！

Outlookがグループウェアに

Outlookがコミュニケーションツールに变身！
 スケジュール管理、会議の予約など一元管理！



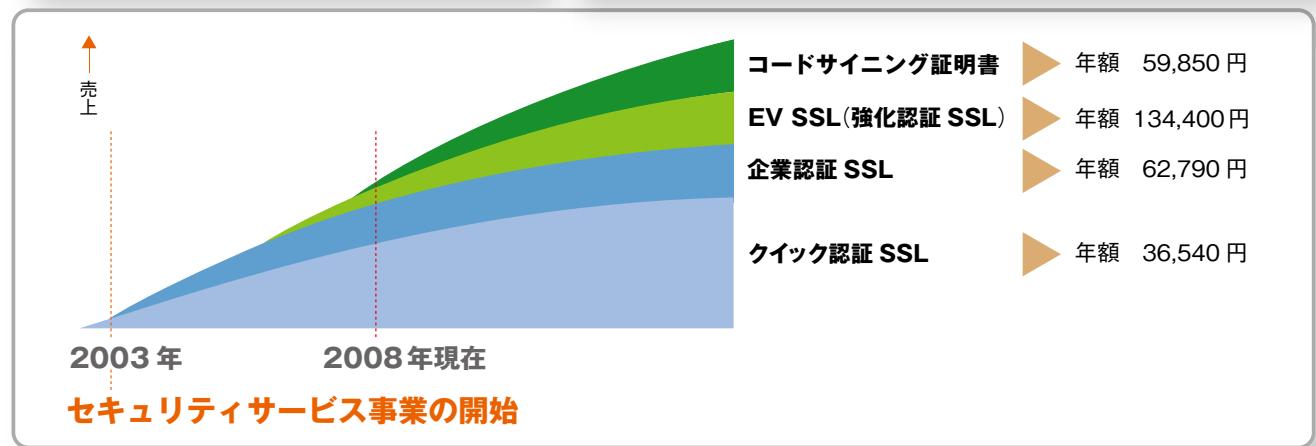
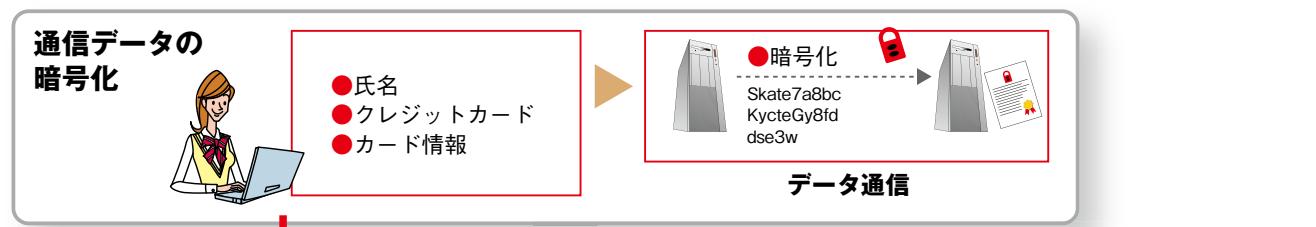
セキュリティサービス事業とは？

私たちの電子認証サービス「グローバルサイン」では、SSL サーバ証明書を主力として様々なサービスを提供し多くの安心を支えています。

SSL サーバ証明書

当社の SSL サーバ証明書は、認証レベルにより 3 つに分けられます。

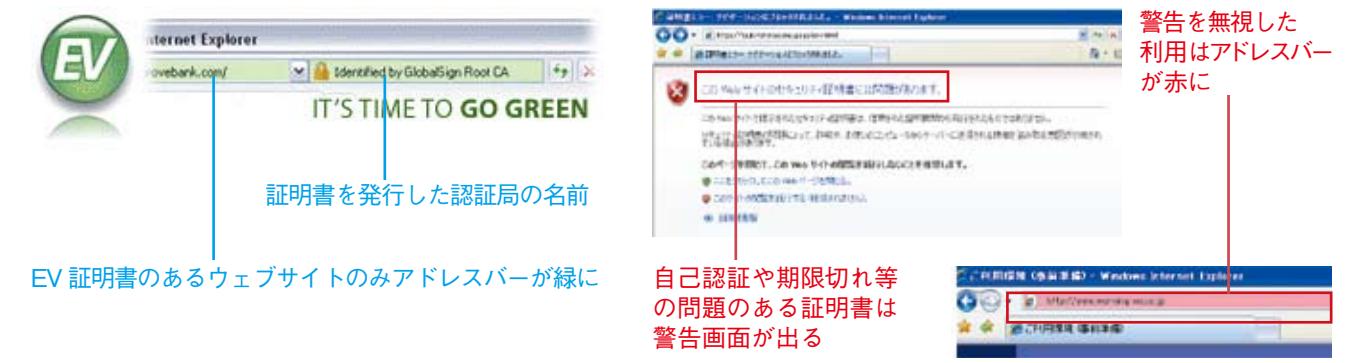
- 認証項目をドメインに限定した「クイック認証 SSL」
- ドメインの認証に加えて企業認証を加えた「企業認証 SSL」
- 認証局各社が共通の厳格な審査基準を設けフィッシング対策を強化した「EV SSL (強化認証 SSL)」



Webサイトにさらなる信頼性を！

NEW 安全性が一目でわかる EV SSL (強化認証 SSL)

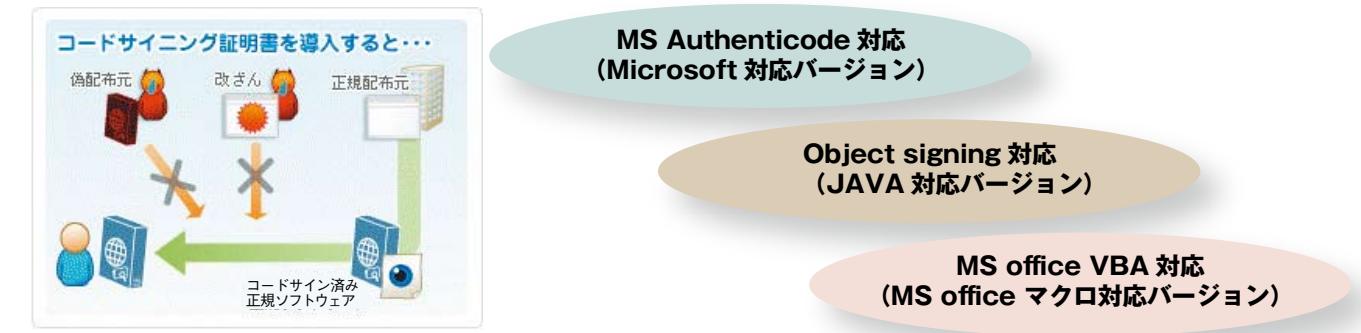
IE7で閲覧するとアドレスバーが緑色になり、厳格に認証されたサイトであることが一目でわかります。→フィッシング対策に最も効果的な SSLサーバ証明書です。



安心・安全なソフトウェアの配布

NEW コードサイン証明書

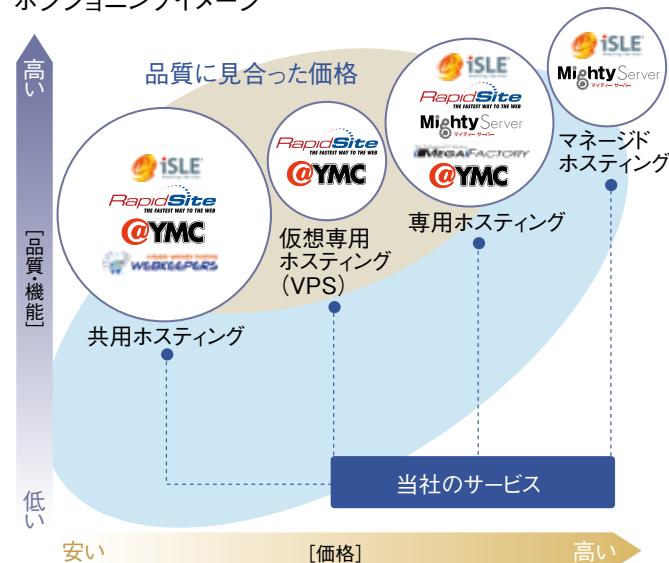
コードサイン証明書とは、ソフトウェアにデジタル署名を行う電子署名用の証明書の事です。どのような流通を経た後でも、ソフトウェアの配布元を認証し、改ざんされていないことを保証することができます。それにより、入手したソフトウェアは安全に利用することが可能になります。



Q ホスティングサービスのブランドの種類を教えてください。

A 6ブランド保有しています。
主なサービスごとの違いは下図のようになります。

ホスティングサービスの
ポジショニングイメージ



	国内最大の利用実績を持つホスティングサービスブランド。豊富なラインナップと充実のサポートで国内外約61,000件のお客様に選ばれています。
	世界170カ国50万ドメインが認めた安心のホスティングサービスのOEM。最先端VPSホスティングサービスの販売に強みがあります。
	誰でも簡単に使える無駄のない高品質なサーバーを適正価格で提供する専用ホスティングサービス会社。
	中国・九州地方でVPS、専用、共用の総合ホスティングサービスを展開。
	米国を拠点にホスティングサービスを展開するブランド。
	米国にデータセンターを擁し、「フルマネージド多機能サーバー」ホスティングサービスを展開しています。

Q GMO ホスティング&セキュリティ株式会社グループの
販売経路・収益構造を教えてください。

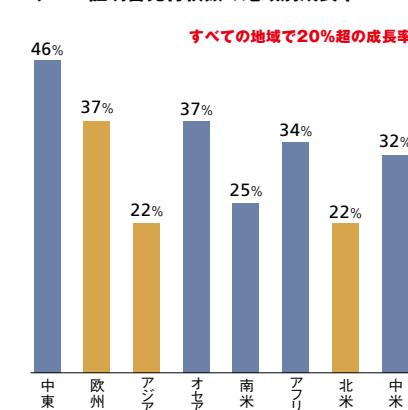
- A
- 販売経路は直販、代理店による販売(取次・再販)、OEM提供です。
 - 当社は、利用料金が毎月入ってくるストック型の収益構造となっています。



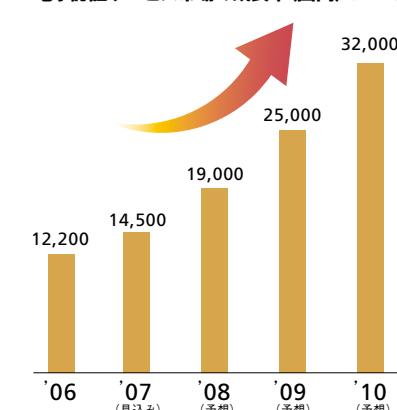
Q 電子認証サービス「グローバルサイン」市場環境を教えてください。

A 国内の電子認証サービス市場は、2006年から2010年まで平均27%の成長が見込まれます。
世界の電子認証サービス(SSLサーバ証明書)は、すべての地域で20%超の成長を保持しています。

サーバ証明書発行枚数の地域別成長率



電子認証サービス市場の成長率(国内) (百万円)



出典: ネットクラフト調査及び自社推計 2008年1月末
Copyright©2007 GMO HOSTING & SECURITY, Inc. All Rights Reserved

出典: 富士キメラ総研
「2007 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧」
Copyright©2007 GMO HOSTING & SECURITY, Inc. All Rights Reserved

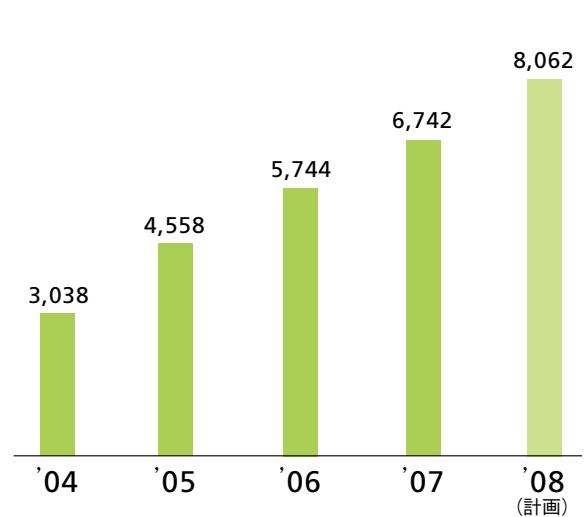
Q 電子認証サービス「ジオトラスト」のシェアを30%にまで引き上げたにもかかわらず、
なぜ電子認証サービス「グローバルサイン」へ切り替える必要があったのでしょうか?

A 電子認証サービス「ジオトラスト」はジオトラストインクの「販売代理店」でした。
私たちは、柔軟かつスピーディにお客様の声をサービスに反映し、サービスを創造できる「認証局」を取得したほうがよいと考えました。
そこで1996年から電子認証サービスを提供しているGlobalSign NV(ベルギー)の株式取得に至りました。
GlobalSignはベルギーの老舗認証局で、10万枚以上のSSLサーバ証明書発行実績と140万枚を超える電子証明書発行実績(個人向けデジタルID・ウェブサイト・ICカード向けなどをすべて含む)など合計2,000万枚以上の証明書発行実績を持つ、パブリックルート認証局(下位認証局からの発行含む)です。
政府関連機関をはじめとするベルギー官公庁・大手企業への数多くの納入実績があります。

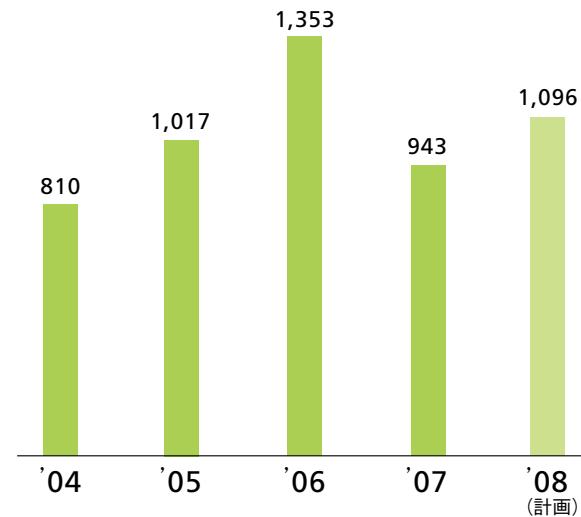
主な経営指数の推移 (連結)

科目	前期 2006.1.1 ~ 2006.12.31	当期 2007.1.1 ~ 2007.12.31	増減
売上高	5,744	6,742	17.4 (%)
営業利益	1,353	943	△ 30.3 (%)
経常利益	1,438	812	△ 43.5 (%)
当期純利益	847	371	△ 56.2 (%)
総資産	5,792	5,775	△ 17
純資産	3,438	3,661	222
自己資本比率 (%)	57.8	61.7	—

売上高 (百万円)

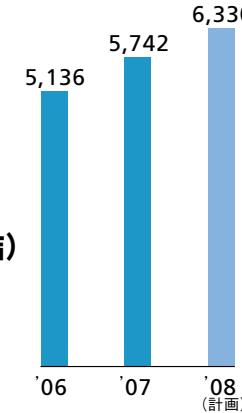


営業利益 (百万円)



ホスティングサービス事業 85.2%

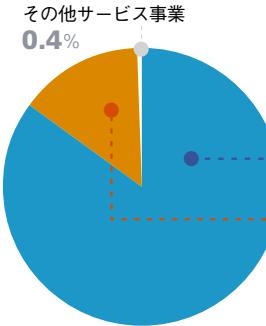
売上高 (百万円)



高付加価値サービスの伸長

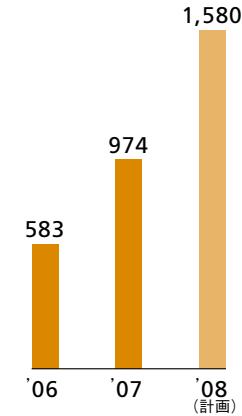
2007年12月期のホスティングサービス事業は、当社をはじめ、連結子会社である Hosting & Security, Inc. (米国)、株式会社アット・ワイエムシー、マイティーサーバー株式会社において展開しています。多様化するニーズに応えるため、高付加価値サービスを狙う仮想専用ホスティングサービス (VPS) や専用ホスティングサービスのラインナップの拡充・販売拡大に努めました。その結果、売上高 5,742 百万円 (前期比 11.8%増)、営業利益 1,165 百万円 (前期比 4.6%減) となりました。

売上高構成比 (連結)



セキュリティサービス事業 14.4%

売上高 (百万円)



世界展開体制構築

2007年12月期のセキュリティサービス事業は、連結子会社の GlobalSign NV (ベルギー) が認証する「グローバルサイン」ブランドの電子証明書を、当社の連結子会社であるグローバルサイン株式会社 (旧 日本ジオトラスト株式会社)、GlobalSign Ltd. (旧 Certification Services, Ltd.、英国)、GlobalSign, Inc. (米国) を通じて提供しています。「ジオトラスト」ブランドから「グローバルサイン」ブランドへの切り替え、米国子会社の設立、ブランド切り替えに伴うシステム刷新など全世界への販売体制を整備しました。サービス面については、Windows Vista、Java プラットフォーム7、Microsoft office VBA マクロなど、各種ソフトウェアに対応する「コードサイニング証明書」を新たに開発し、販売を開始したほか、「EV SSL (強化認証SSL)」の国内販売を開始するなど、積極的にサービスラインナップの拡充に努めました。その結果、売上高 974 百万円 (前期比 66.8%増) となりましたが、北米子会社設立の初期投資、のれん償却等の影響により 211 百万円の営業損失となりました。

2007年12月期連結決算

連結損益計算書(要旨)

(百万円)

科目	前期 2006.1.1 ~ 2006.12.31	当期 2007.1.1 ~ 2007.12.31	増減率(%)
売上高	5,744	6,742	17.4 ●
売上原価	2,117	2,773	—
売上総利益	3,627	3,969	—
販売費及び一般管理費	2,273	3,025	—
営業利益	1,353	943	△ 30.3 ●
営業外収益	92	14	—
営業外費用	7	144	—
経常利益	1,438	812	△ 43.5 ●
特別利益	35	42	—
特別損失	11	10	—
税金等調整前当期純利益	1,462	844	△ 42.2
法人税、住民税及び事業税	588	527	—
法人税等調整額	22	△ 42	—
少数株主損益	△ 4	11	—
当期純利益	847	371	△ 56.2 ●

売上高は、67億42百万円となり、前期比9億97百万円の増収となりました。セキュリティサービス事業の海外売上が伸長、ホスティングサービス事業の高付加価値サービスが順調に成長したことによるものです。

営業利益は、9億43百万円となり、前期比4億9百万円の減益となりました。セキュリティサービス事業において2006年8月と10月に株式取得したGlobalSign Ltd. およびGlobalSign NVののれん償却1億81百万円、ソフトウェア償却などの世界展開へ向けての先行投資によるものです。

経常利益は、8億12百万円となり、前期比6億25百万円の減益となりました。先行投資による減益および為替差損1億37百万円によるものです。

当期純利益は、3億71百万円となり、前期比4億76百万円の減益となりました。特別利益として投資有価証券(ジオトラストインク株式)の売却益42百万円、特別損失として投資有価証券評価損9百万円が計上されています。

連結貸借対照表(要旨)

(百万円)

資産の部				負債及び純資産の部			
科目	前期 2006.12.31	当期 2007.12.31	増減	科目	前期 2006.12.31	当期 2007.12.31	増減
流動資産	3,447	3,244	△ 203	流動負債	2,234	2,043 ●	△ 190
固定資産	2,344	2,530	185	固定負債	120	70	△ 50
有形固定資産	238	286	48	負債合計	2,354	2,113	△ 240
無形固定資産	1,479	1,534 ●	54	純資産合計	3,438	3,661	222
投資その他の資産	626	708	82	負債純資産合計	5,792	5,775	△ 17
資産合計	5,792	5,775	△ 17				

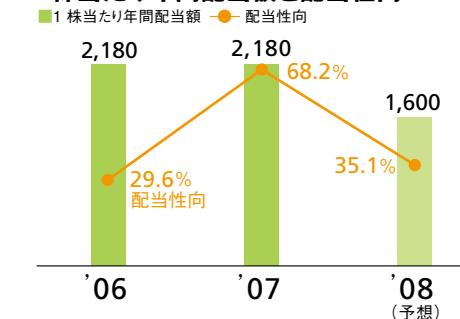
無形固定資産
ソフトウェアは、4億46百万円となり、前期比2億36百万円の増加となりました。グローバルサインシステムの導入、Windows コラボレーションホスティングの開発に関するソフトウェアの増加によるものです。

流動負債
前受金が12億89百万円となり、前期比1億9百万円の増加となりました。前受金は、直販・取次代理店においてサービスの契約をする際、お客様に契約料金を事前にお支払いしていただくものです。

株主還元について

内部留保の充実を継続的に図るとともに、株主に対する利益還元を経営の最重要課題と考え、配当性向を連結当期純利益の35%以上を一つの指標とします。

1株当たり年間配当額と配当性向 (円)



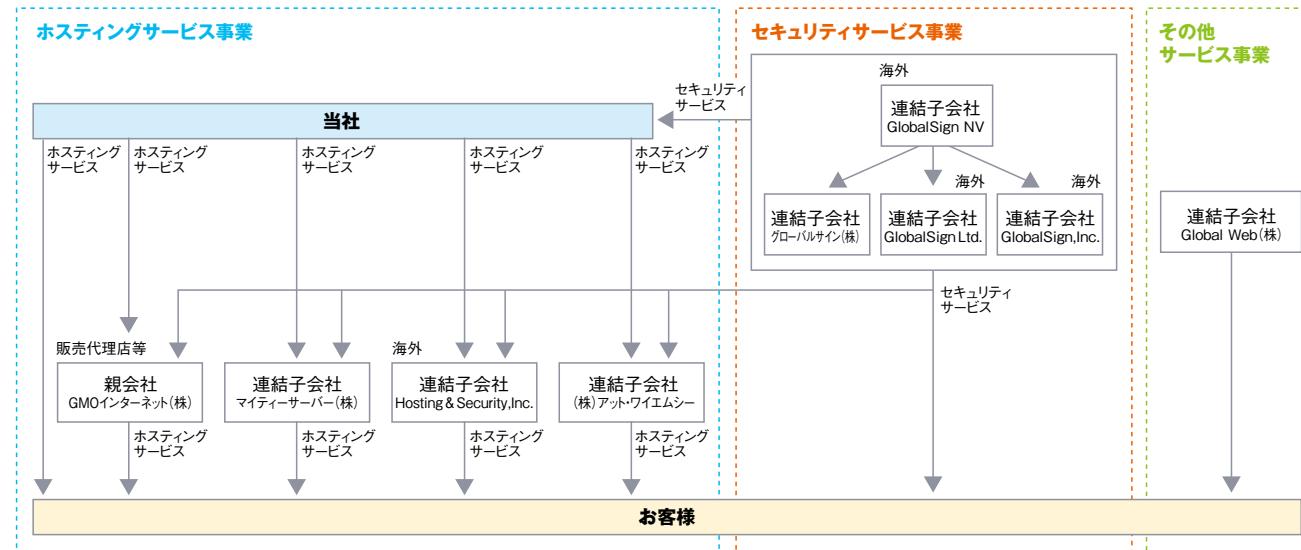
会社概要 (2007年12月31日現在)

社名 GMO ホスティング & セキュリティ株式会社
GMO HOSTING & SECURITY, INC.
創立 1993年12月
代表取締役 青山 満
資本金 9億605万円
決算月 12月
従業員数 社員 227名(連結)
146名(単体)
本社所在地 〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号
セルリアンタワー
TEL 03-6415-6100 (代表)
FAX 03-6415-6101

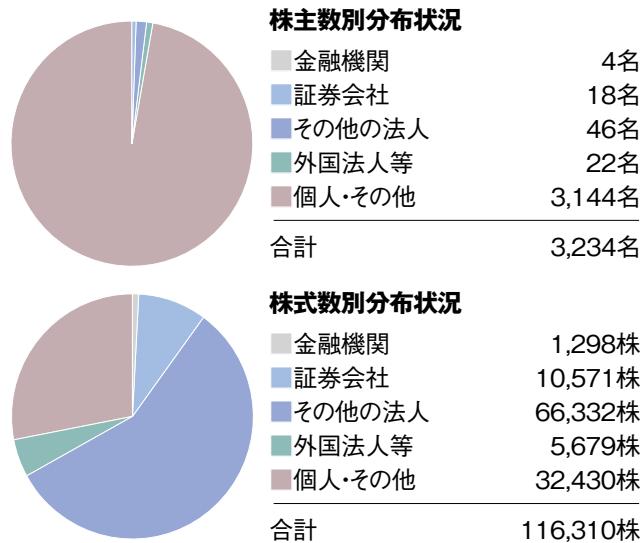
役員 (2007年12月31日現在)

代表取締役社長 青山 満
取締役会長 熊谷 正寿
取締役 中条 一郎
取締役 深山 智房
取締役 田中 康明
取締役 閑野 倫有
取締役 安田 昌史
常勤監査役 藤田 智秀
監査役 稲葉 幹次
監査役 佐藤 明夫

事業系統図 (2007年12月31日現在)



株主構成 (2007年12月31日現在)



株式の状況 (2007年12月31日現在)

発行可能株式総数 343,600株
発行済株式の総数 116,310株
株主数 3,234名

発行済株式の総数(自己株式を除く)の10分の1以上の数の株式を有する株主 (2007年12月31日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
GMOインターネット株式会社	59,669	51.3

当社は、大和インベスター・リレーションズ株式会社による「2007年度インターネットIR(投資家向け広報)サイトの優秀企業296社」に選定されました。



当社サイトは日興アイ・アール株式会社の「2007年度全上場企業ホームページ充実度ランキング調査 総合ランキング優良企業ホームページ」に選ばれました。



<http://www.nikkoir.co.jp/>

ISMS 取得

GMOホスティング&セキュリティ株式会社(代表取締役社長:青山満 URL: <http://www.gmo-hs.com/>)、およびその子会社であるマイティーサーバー株式会社(代表取締役社長:田中康明 URL: <http://www.mtsv.jp/>)とグローバルサイン株式会社(代表取締役社長:中条一郎 URL: <http://jp.globalsign.com/>)の計3社は、2006年11月16日付けで、情報セキュリティ管理のグローバル・スタンダードとされる第三者認証基準であるISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)の国際規格「ISO/IEC27001:2005」並びに「JIS Q 27001:2006」を取得いたしました。

